研究テーマ: ギガビットネットワーク及びCATV 回線を活用した遠隔異種産業交流ネットワークシステムの開発(1/2) トワークシステムの開発(1/2) (プロジェクト番号 JGN-G12004)

研究機関: <u>長野県岡谷市、岡山県玉野市、エルシーブイ(株)、(株)倉敷ケーブルテレ</u>ビ

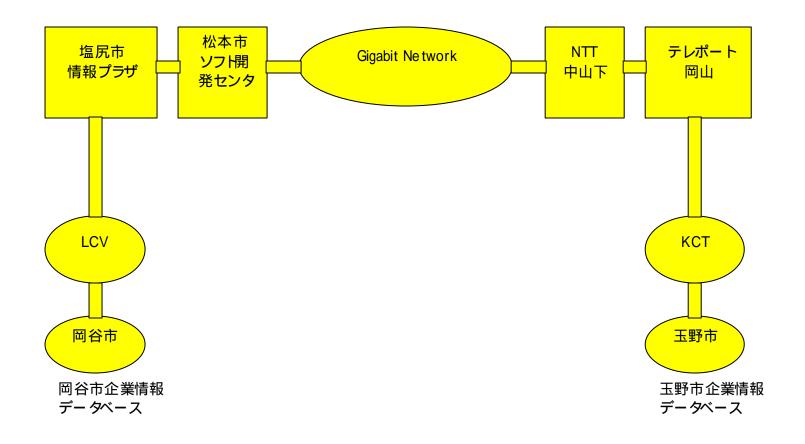
研究の概要:

- ・長野県側、岡山県側それぞれの役所においてクライアント端末を設置し、両地域の産業情報の閲覧に供する。
- ・産業に関する企業情報を、動画情報等の高密度な情報として蓄積するシステムの構築を行う。
 - ・ギガビットネットワークを利用し、ビデオ会議システム等の研究を行う。
 - ・ギガビットネットワークを利用し、高速なネットワーク構築の方法を研究する。
- ・データベースの構築上問題となるデータフォーマットを共通化し、データベースの 共有化を可能にする。

研究の目的:

- ・長野県岡谷市の精密工業、岡山県玉野市の重工業の異業種間で、高密度な企業情報の提供を行う。
- ・距離の問題を超越した産業交流と、将来的に全国へ向かって情報発信する基礎を構 築する。

実験機器構成:





研究テーマ: ギガビットネットワーク及びCATV回線を活用した遠隔異種産業交流ネットワークシステムの開発(2/2) (プロジェクト番号 JGN-G12004)

研究機関: 長野県岡谷市、岡山県玉野市、エルシーブイ(株)、(株)倉敷ケーブルテレビ

研究開発状況:

システム設計平成 12 年 2 月システム構築平成 12 年 4 月システム開発平成 12 年 5 月総合試験平成 12 年 7 月

運用開始 平成 12 年 7 月 17 日

研究終了 平成16年3月末

今後の予定:

- ・共有データベースの構築を推進する上で必要となるデータフォーマットの検討を進める。
- ・ビデオ会議等の運用を継続するとともに、ギガビットネットワークを利用したアプリケーションの検証研究を行う (異種産業におけるCADデータなどの大容量データの転送等)。

将来の展望:

- ・ギガビットネットワークで確保されるデータ容量をアクセス網で保管することにより、運用アプリケーションの活用範囲が広がる。
- ・さらに、ネットワーク側に負荷がかかるコンテンツの運用が可能となることで、産業 交流が活性化することが期待できる。

